

2024年度 福島県放射線管理士セミナー

福島県放射線管理士部会 主催
公益社団法人 福島県診療放射線技師会 共催

令和6年能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被害を受けられた皆様の安全と一日でも早く平穏な生活に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。

今回は災害対策における医療従事者の役割と題し、JMAT派遣隊として活動された3名の先生に活動報告を頂くことになりました。災害が発生した際に、我々が医療従事者としてまた診療放射線技師としてどのように関わることが出来るかを、再考する機会になればと思います。

特別講演では、福島県立医科大学 保健科学部 診療放射線科学科の大葉隆先生より、「自然災害に関連した原子力災害対応」をご講演いただきます。令和6年能登半島地震における志賀原発の事象と診療放射線技師の役割について、原子力災害対策指針や国のマニュアルから整理し、ご講演いただけることになりました。

集合形式にて皆さまと意見交換ができることを楽しみに、ご参加をお待ちしております。

記

日 時 : 2024年 7月 20日 (土) 13:30~16:00 (受付開始13:15~)

会 場 : ポラリス保健看護学院 3階会議室 郡山市向河原町159-7

参加費 : 1,000円

プログラム

開催あいさつ 公益社団法人福島県診療放射線技師会 新里昌一 会長

13:35-14:15

テーマ 「災害対策における医療従事者の役割」

- ・ JMAT活動報告 技師の立場から 公立岩瀬病院 真船 浩一 様
- ・ JMAT活動報告 ~ロジとしての役割~ 総合南東北病院 白井 陽太 様
- ・ JMAT活動報告 医師の立場から 土屋病院 松本 昭憲 様
- ・ 総合討論

14:20-15:20

特別講演 「自然災害に関連した原子力災害対応」

福島県立医科大学 保健科学部 診療放射線科学科 大葉 隆 先生

15:25-15:55

トピックス 「福島県浜通り地域の自然放射線」

弘前大学大学院 保健学研究科・教授 細田正洋 先生

閉会あいさつ 公益社団法人福島県診療放射線技師会 放射線管理士部会 佐久間守雄

* 参加申し込み、お問い合わせについて

事前登録となります。受講される方は下記のアドレスに、氏名・施設名・所属・連絡先・日本診療放射線技師会の会員番号（会員の方のみ）を記入してお申し込みください（必須）。

受講申し込みメールアドレス：fukushima.rsv.info@gmail.com

申し込み締め切り：7月13日（土）